夕刊 磐城新聞 十月五日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾五錢(郵稅拾五錢)
廣告料 世話欄一行金六拾錢 雑報欄一行金九拾錢 五號十二字詰(場所指定一行増)
編輯兼發行人 印刷人 福島縣石城郡平町 十六番地
發行所 磐城新聞合資會社 電話五六四番
(日曜祭日翌日休刊)

脚本

# 勳章以上

農村劇團の野外劇として

柳町陽二郎

二

係B 何を亂暴するんだ。(とゝをかばふ)貴樣達あ何んだな、この間の事件で野田さんに留められたのを恨みにしてやがるんだな

若者甲 勿論だ、それがどうしたつてんだ。あの片輪の生意氣野郎を息の根のとまる程ぶちのめすんだ、こつちに居るこたア知つてんだぞ、出せ、出さなきやこの芝居はやらせないぞ

係B 知つてんなら勝手に探せ

若者乙 なにをッ(と打たんとするがAこれを避ける)

係B そんな亂暴をするのか、話をするに腕を振はなければ出來ないのか。隨分わからないよ君らはまかり間違へば警察の世話になる樣な惡い事をしてゐて、それを留められたからつて人を恨むなんぞ不良の不良だぞ

若者甲 默まれ、畜生(怒る)

係B (棒はずに)野田君は君らに感謝されこそすれ恨まれる樣な人ぢやないぞ

若者乙 やかましい、唯が奴があるんだい?

係B (むつとして)君らこそ村からのけ者にされてる惡黨ぢないか、馬鹿野郎

若者甲 言つたな畜生、こ

係AB 畜生やつたな(と係ABは若者達とあはや亂鬪にならんとする時青年野田見物の一部から飛び出してとめる、野田和服、左の手は戰爭に行つて失はれて無いが、村では模範青年として人並みの仕事もなし一部の人には尊敬されては居るが又一部からは不具の爲めに反感を抱かれてゐる)

野田 ま、待つて呉れ、一体どうしたんだね、芝居をやつてるのかと思つたらそうぢやないのか

若者乙 いゝ所へ來た、野田(或は本名を使ふも一奇)この間の仕返しだ、一緒に來い(と引き行かんとする)

野田 (決然と)仕返しを受ける覺えはないつもりだ

若者甲 そつちに無くてもこつちにあるんだ

野田 君らは又病氣が起つたのか(とあはれみ)如何にも俺が惡かつたら制裁も受けよう、だが考へて見て呉れ、俺は君達の將來を思へばこそこんな片輪をさらして注意してんぢやないか、この間の事だつて俺が内緒にしてあれば却つて君達から口外して歩くなんて君達の氣持ちが俺には一向分らない位だ。君達が自ら求めて敵を作ることは村の平和にも大きな影響がおころんだ、それに……

若者乙 (野田の言葉を切つて)うるせい、生意氣を言ふと承知しないぞ

若者丙 片輪もんのくせに偉らそうな事を言ふな

若者甲 腰の立てない程のめつしやい

若者乙 やつちやい、こんな畜生

野田 (決心して)待つてくれ、俺は君達の制裁をうけよう、だが此處ぢやみんなに迷惑だから……

若者甲 誰に迷惑だつて構ふもんか、逃がさないぞ、こん度こそは(野田仕方なく地べたに坐る 若者達捨白でなぐる野田首うなだれて爲すにまかせてゐる)

## 磐新歌壇

小山田滋選

『洗練の美』 田部君子

○白芙蓉一花つけしさゆらぎは洗練されし美しさなり

○こまやかに紫苑の花の色うごく眞蒼の空の秋となりゆく

○盆過ぎて七日あまりの宵ごしの水にかげある明方の月

○花つけぬ鉢にも今朝は水やりていさゝか秋のよろこびを知る

○ビロードのこゞりとみゆる白雲のほつかり浮いてはるゝ秋空

## 潮聲俳句

九月例會潮聲會

『萩』

萩の下ぬけゆく水の白さかな 芳月
萩の花踏み入る足にこぼれけり 眞砂常
露けしや萩亂れ咲く賣屋敷 文狂
萩の花風冷えまさる夕べかな 欽一
海見えて咲く糸萩の丘の家 文丘
庭萩や黎明の露かゞやかに 松堂
萩の花こぼるゝもあり雨の庭 武門
この寺やさびしながらの萩の庭 長貴
白萩の咲きこぼれけり庭の石 城月
巡禮の鐘遠去るや萩の道 秀勝
庵の戸に月を招くや風の萩 晩霞
舟つけは山道近し萩の花 雪水
雨の庭萩花散つて流れけり 枯萍
萩さびし漢學塾の厠うら 嶽男
萩の戸に夜な〱風の冷ゆるなり 竹羊
大株の萩に灯りし庫裡の夕 晩霞

## 隨筆 初上り

南大吉

丁度五つの時、然も梅雨の頃だつた――僕が始めて東京を見たのは

そして隅田川の一錢蒸氣に驚いたのは。あの日は朝からむせぶ樣な小雨がしと〱と降つて居た

川向ひの十二階がボンヤリ墨繪の樣にうるんで見えた

蒸氣を待つて居る間退屈になつたので路一杯に敷詰めてある砂利の中、一つの大きいのを力任せにボーンと蹴つた

濡れてゐた部分がギラリと鋭い光を見せてボコンと川の中へ入つて、此の世への執着を大きな波紋に見せて後は冷たく沈默――

面白くなつて、二つ三つ四つ五つ……續けざまに蹴込んで居る間に、川蒸氣が近づいて來たので此れを最後と勢込めてボーンと蹴ると、東京へ發つ時買つていたゞいたばかりのゴム靴かヌルリと足か離れた

ハットと思つて川面を見た、脊筋を冷たいものがサーと昇ると、顏が火の樣に熱くなつた

默つて見つめてゐると上向きにボコンと浮いてゐる靴には折柄の雨にだん〱と水がたまつて來た

母も、居合せた五六人の人達も默つてじつと川面を見つめてゐる。

雨水が靴の中に、七分通りたまると大きく一ゆれゆれて、後の方がぐつと川の中に入つて上半分が斷末魔の訴へる樣にもがいてゐたがそれも一寸の間で直ぐ沈んでしまつた。後は波紋が嘲ける樣にグーッと廣まつてやがて其れも消えた

今迄張りつめてゐた氣持が急にゆるんでしまつて皆が默つて居るのを見ると妙に腹が立つて知らず知らずに涙が一杯たまつて來て瞳をうるませた

『大ちやん船が來たよ、乘るんだよ』

母にそう云はれたら、譯の解らない口惜しさが胸一杯込み上げて來て、有りだけの聲をしぼつて『ワー』と泣き出した

## 武裝

七海草一

眞實のこゝろに觸れるとめちやくちやに負けてしまふ
さゞめごとのしなりの裡におろ〱と耳を立てる
目つぶれば
つぶつた丈に
透徹した生命のいぶきに
打たれ
待つもの、あるなと
招く手に蹌踉と心躍らすが
ひたむきのこゝろに
眩暈を感じて　ハッタと
立ち止る
いきをいきとし
さはりをさはりとするこゝろ

美味で評判の イワキサロン 平町電三五二

## 社會の今日

10月6日 △多田滿仲歿す(長徳二)△マーシャル群島降伏す(大正三)△北アルプス及奥日光初雪(昭和五)△ハ、パ兩氏太平洋無着横斷飛行に成功す(同六)△軍政調査會官制公布△勞働爭議調停官會議を内務省で開會△大日本聯合青年團第八回大會を仙臺市で開く(同七)

○

さしあげてやると赤ン坊足で蹴り 三太郎

柿たわゝに實るついぢの上こえて、小法師がせなにとまれるとんぼ 佐々木信綱

## 講談 幕末神風組 (20)

土生太郎作 高根秀浩畫

受難(五)

佐吉は再び刀を構へ乍ら怒鳴つた

『御苦勞だ、御木本、常陸屋が先刻から待つてゐた』

聞きつけた御木本九平太が例によつて六尺角削りの棒を小脇に、小憎らしい面魂をヌット白刃の垣の間から覗かせて

『佐吉、良く待つてゐやあがつた、サア御木本の棒の味、今日はたんまり喰はしてやる』

言ふ間にもゼイ〱息を切つてゐる

『ハ、、、御木本の旦那ともあらうものが、たかゞ町奴の俺風情をとつちめる爲に、その狼狽てかたは何でえ、俺も男一匹だ、疲れに乘じて御木本を討つたと言はれては面目玉を踏み潰さあ、怯れもしねえ逃げもしねえ、ゆつくり落ちついて懸つて來やあかれ』

『何ッ!』

圓陣がパット崩れて球の樣にその間から佐吉めがけて飛びこんで行つた平太六尺棒が風を切つて飛んだ

カチッ

佐吉の刀は美事にそれを拂ひのけた

それと同時に、今まで遠卷きにてしゐた上總屋の乾兒のものが、ヅッと詰め寄つて一齊に白刃の雨を浴かけた

一進一退、佐吉は飛燕の樣に包圍の中に奮鬪した

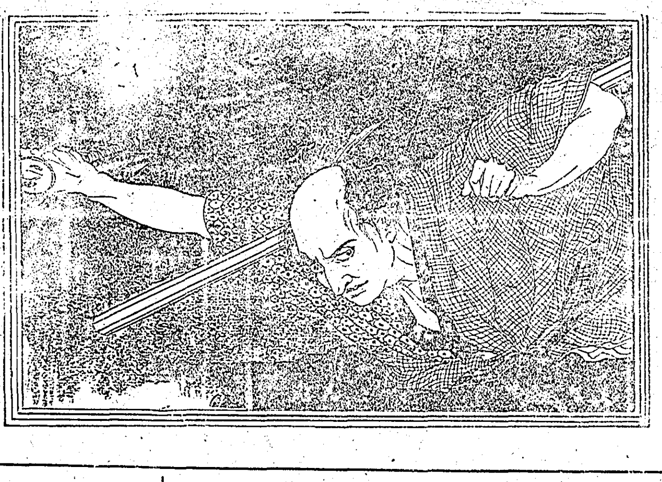
北辰一刀流の腕の冴ねは疲れを知らなかつた

しかし、十重二十重に包圍された中からどうしても脱出する事は困難だつた

一方の血路を開いて飛び出さうとすると、包圍がパッと擴大してしまふ

佐吉が左へ走ればそれに續いて圓陣もそのまゝ走る

その間にも、流石の棒を執つては名人の域に有る九平太が執拗に佐吉を妨害する



そのうちに斃れてゐた乾兒の死骸に足を奪はれてバッタリその場へ佐吉はのめつてしまつた

九平太の棒が腰帶にグッと入つた

肩に拔けた棒が佐吉の身体を地へ押しつける

跳ね返さうとしても出來ない、やはり彼も疲れてゐるのだ

折重なつて來る多勢の重みで佐吉は身動きも出來なくなつてしまつた

『ヤイ常陸屋、望み通りに斬つてやるぞッ』

藤七が大上段にふりかぶつた刀の下で棒の尻を押へ乍ら九平太が手をあげて止めた

『待て上總屋!』

『打棄つて置いて下せえ、御木本の旦那、此奴にや年がな年中酷え目にばかり合はされて來てゐるんでさあ覺悟しろ常陸屋』

『待てと言ふに!』

『でも……』

『イーヤ待て、貴樣と常陸屋との相對なら、斬るも討つも勝手だが、この喧嘩に神風組が入つたと知れたらこの御木本の顏が立たねえ待て、俺に考へがある』

御木本は今度は多勢の身内に聲をかけて

『とにかく常陸屋を、このまゝ確りと縛つて仕舞へ』

藤七の乾分の一人から捕繩を受け取つた御木本の幕下、忽ち佐吉をがんじがらめに縛つてしまふ

『本部へ引つかついて行くのだ』

御木本は部下にかう命ずると、大刀をスルリと鞘に納めて上總屋を振りかへり

『良い人質が出來たといふもの、彼奴を捉へて從いてウンと手ひどくせめてやつたら、何とか更に深い仔細も判るに相違ない。旁々榎本派の奴等にも良い意趣晴らし、このまゝ此處で殺つてしまふよりは面白いといふわけだ』

ニヤリ北叟笑んだまゝ兩人は肩を並べて立ち去る

新案特許：馬島式
ダッチベッサリー
唯一つの産兒制限器具!!
馬島式ダッチベッサリーの決定的優秀點
一、素人か自ら手輕に使用される點
一、絕對的に效果を有する點
一、自他共に使用感を覺ゑない點
一、永く使ゑて經濟的な點
一、生理的に害のない點
一日も早く速にこのよき健全なる：産兒制限器具の普及を望んで止みません。多産に惱む人、病弱の人、其他凡ゆる階級に於て産兒制限を希望する人は、速かに本品を御使用あらんことを……。少く生んで强く育てよ！眞の母性愛に目覺めよ！
福島縣平町田町 松月堂向ひ
醫療藥品 衛生材料 工業藥品 有名賣藥
販賣店 阿部藥舖

御華客樣本位の弊店で今回『ひな鳥水たき』『季節の松茸料理』を始めました。何卒御尊來御試食の程御待ち申して居ります。
ひな鳥水たき
季節の松茸料理
◎料理は毎日献立を替ゑて調理致します。
◎御宴會、出前は如何樣にも御相談に應じます。
平町字紺屋町 割烹 住吉屋本店 電話一五九番

洋樂ファン諸君に告ぐ!!
燈火親しむの候諸子と一夕洋樂の粹に耳を傾けんとす。
コロムビアレコード拾月新譜 洋樂試聽會
平町四丁目 會田時計店 電三六三番

磐城共濟病院 電話六四一番 一二四番
内科 小兒科 院長 醫學博士 石山謙郎
産科 婦人科 副院長 醫學士 五十嵐雄二
外科 皮膚性病科 耳鼻咽喉科 部長 醫學士 有馬勇二郎
X光線科 物理療法科 醫學博士 石山謙郎 技術員 石山彪
藥局 藥局長 藥劑師 吉本孝平
衛生試驗所 獸醫 高後利雄 事務長 鈴木寶雄
△診療時刻 午前八時より午後五時迄

外科 全般 内科 小兒科 醫學博士 渡部義夫
女科 女醫 渡部きい
平町田町大通り (電話二七七)
渡部外科 (入院應需)

生徒募集
奥樣方の爲め特に隨意科が設られてあります。
毎日定期に通學の出來ない方々の爲の回數券制度……
磐城女子洋裁專門學院
入學毎月初日 (此の際入學者は隨時入學を許可す)
ミシン無料貸與(材料貸與の方法あり)
平町白銀町五十番地 (詳細…學則郵券二錢)

貸切ノ御用命ハ ゼヒ三井自動車部ヘ 電話六八五番
乘合は好間…合戸…澤渡方面行

外科專門 X光線科
入院隨意(自炊の便あり)
病室完備
平南町 上田醫院 (電話一二九)

石炭 コークス 玉炭
平驛前 阿部石炭商店 電話三七番

## 郡下女兒リレーに贈る 磐女新調の優勝旗着く

### マルトモ店頭燦然光彩を放つ

來る十七日神嘗祭を卜して催される磐女校の秋季運動會當日の呼物である郡下女兒リレーレースに今年から授與する事になつた優勝旗は酒井教諭考案の下に東京松坂屋に註文中であつたが此程出來上つたので當分マルトモ運道具店ウヰンドに飾つて置く事にしたが同校では郡下各小學校に參加勸誘狀を發送町內小學校を始めボツ／＼申込みあるので例年以上の盛會であらうと尚當日出場する平第二、第三兩校の選手は左の如く決定した

(第二校)中村茂、鈴木トミ子、北村翠子、蛭田カヨ子(第三校)猪狩フヨ子、青木タキ子、高田秋子、大越ワカ

## 七分團爭覇

### 青年リレー近づく

既報―平第三校の秋季運動會は來る十五日午前八時から催されるが當日の呼物である東部青年分團對抗八百米リレーレースの參加は新川町、月見町、五丁目大工町、六、七丁目、鎌田、堤の內の七分團で優勝旗は新川町が保持して居る

鎌田選手決定 鎌田分團では昨四日午後二時から來月三日の分團對抗驛傳競走豫選會を開き左の如く決定した

高木義雄、横山貞夫、中野益夫、猪狩滿好、志賀正道

## 造士會存置

### 家賃紛紜妥協成る

在京地方出身學生の溫いホームとして從來幾多の便宜を供與し來つた石城造士會は家賃の滯納で過般家主から强硬な立ち退き方を迫られたので夫々善後策を攻究の結果結局兩者間に圓滿折合いが成立同會は依然存續に決定したと

## 第一校劍道開始

### 九日發會式を擧行

今學期より新設された平第一校の劍道部は目下擔任横田訓導外指導の下に練習中であるが新校長も着任したので來る九日午後二時より同校講堂に於て發會式を擧行すると

こと、外十三項の會則を制定役員として會長大內民惠副會長草野糸一兩氏外常務理事、理事、評議員、贊助員三十八名をあげた

## 搔槌小路區長決定

### 色川氏推薦を受く

平町會は今五日午後一時から開催、前町會に於て堀、綠川兩町議の意見合はず青沼町長へ一任となつた才槌小路區長に前回同樣色川勝三郎氏と區長代理者を推薦中野勇吉氏に係る特別稅戶數割に關する行政訴訟參加及紺屋町區長水竹泰助氏外六名出願の平署跡四坪、米穀商組合長菅本庄治氏出願の米穀受檢所敷地田町地內町道十四坪の貸地並八幡小路一八星德氏より小學校基本金百二十圓、山崎與三郎氏より第一線備品國防大事典の寄附採納、第一校使丁落合榮吉、佐藤喜代作兩氏の退職慰勞會九十七圓の給與等を附議した

## 射擊場近く竣工

### 神谷校裏の實地を昨日關係者が踏査

郡聯合青年團磐城支會が主体となり計劃中の神谷村小學校裏射擊場は此程縣の認可があつたので目下同村青年團の援助を受け工事を進めて居るが昨四日磐中大井川、平商駒場兩配屬將校其他關係者が實地踏査をなした

## 內鄉禁酒會

### 十錢貯金其他實行

內鄉村國分久氏其他が發起の內鄉禁酒貯金創立會總會は此程同村七年會別館に開會、會員は禁酒を斷行し一ケ月金十錢以上を貯蓄する

## 婦人會總會

平婦人會總會は來る廿二日午前九時から平第三校に開くので目下適當な講演者に交涉中であると

## 第一小學綴方應募

平第一及第二校では時事新報主催全國小學校より募集の課題『博愛心』の綴方に左の如く第一十四點、第二三十點を應募した

第一―(六年)野崎文彦、安齊光男、龜岡憲太郎、伊關太郎、坂井喜八郎、(五年)鈴木將夫、高階文三、大野光男、市川勝次、長谷川福三、白土健(四年)關內三夫、髙橋仁、三井貞

第二―(二年)柴田三保子、金子ミサヲ、蓧塚はつ子、(三年)秋山貞子、千葉玲子、大和田キヨ子、桑原貞子、横山言子、濱藤睦子(四年)關原芳枝、椎名トキ、酒井良子、元吉八重(五年)關內藤子、阿原フミ(六年)桐谷ツネ、松崎悅、大和田智惠子、正木千鶴子(高 )大內トミ子、白土美子、廣澤好枝、永山ミヨ子、今田操(高二)木田ミツル、山崎ヒロ、堀口光子、丹野芳子、志賀房子

## 先安氣配濃厚

### 出廻り最盛季に 引立たぬ四倉繭市場

出廻りの最盛期に漸落を辿りつゝある四倉繭市場昨四日の取引は

出荷二、四三二貫四六〇匁、最高四、一〇錢、最低三、〇〇錢、買馴三、七九錢、掛目三七

で先安氣配愈々濃厚である

## 掃除擔當者

七、八兩日執行される平町秋季淸潔法の各區擔當者左の如く決定

佐藤書記(北白)樫村技手(鎌田)山野邊書記(堤之內、月見町)鈴木充書記(南白)松田書記(三丁目)松本充書記(仲間町)渡邊書記(立町)吉田政書記補(大工町、鐵官)須藤書記(田町)江尻書記(四町目)鈴木信書記(五丁目)松本新書記(南町)古內屋(新川町)山田書記補(十五丁目、大町)渡邊源書記(長橋町)稻沼書記補(紺屋町)渡邊佐書記(二丁目)松田書記(鍛冶町)荒川書記補(久保町)渡邊直書記(才槌小路)吉田政書記補(八幡小路)渡邊美書記(研古)須藤書記(一町目)鈴木充書記(材木町)山田書記(南町)渡邊政書記(胡摩澤)古內屋(舊城跡)吉田松書記(北目)

## 山中に腐爛死体

### 身許不明赤井村で假埋葬

昨四日午前十時頃赤井村大利地內山林に年齡四十才位百姓風の腐爛死体あるを通行人が發見今五日平署で檢視したが身許不明で村役場で假埋葬に附した

## 哀れな一家

### 母と二兒の 町と共濟會が援助

平町白銀町一二山田チヨさんは夫に死別後近所の針仕事などで二人の幼兒を養つて居るが病弱の爲思ふ樣に働けず非常な困窮狀態に在る爲町では今五日から稅金水道料を免除し共濟會が極力援助する事となつた

## 今朝の秋を行く 大衆味覺『納豆』

### 街から町へ朗かな呼び聲

營養學の發達によつてヴイタミンが發見され、それが先祖の代から無關心で食つて居た納豆の中に而も豊富に含まれてゐる事が判つてからは古來糸曳くを以て尊しとされた以外に大して上品なものとして扱はれなかつたのが一躍して所謂ホルモン百%の大衆的營養食料品として進出するに至つた

○

朝霧の裡からだん／＼近よつて來る朗かな納豆賣りの聲はお城山の曉鐘と共に今往今來生く日の足る日の序奏である、價格の點から味の點から今や殆ど之を朝食の必需品にするに至つた家庭が蓋し少くないので、以前には子供、年寄りの帆待ち仕事に過ぎなかつた納豆賣りは近來頓にその數を增して朝夕その刻限になると同じ一町內にナツトウ、ナツトウの賑かなコーラスが開かれる迄に納豆の全盛時代を現出した

○

隨つて單に大道を流して納豆大衆に呼び掛ける樣なありふれた生ま優さしい戰術では遣つて行けなくなつた、斯くして各戶の臺所廻りが行はれ出し、ナツトウのモツトーなる粘り氣强く賣り込んで同業者の機先を制すると云ふ事になつた

○

算盤に明敏なる彼等は往々思ひ切つた廉賣をやらかす、尤も憫廉なのは商ひを早く切り上げて平館へでも行くか、お祭りへでも行くとかの下心ある子供の納豆賣りに多いので、賣れる迄は何時迄も根氣良く步き廻る樣な大人の納豆賣りにはナツトウ少いらしい

○

新堰の製造元から仕入れて尼子橋をぞろ／＼町へ繰り込む大小納豆賣りの群は其夜零碎乍ら嬉しい儲けを夢に描き乍ら安らかな安息に入り翌昧爽霜柱を踏んで未だ明けやらぬ街頭にアノすき透る樣なナツトーの第一聲を擧げるんだ

## 胡鼠泥に懲役五年

### 前科十三犯男の判決

當時住所不定無職田村郡御館村生れ前科十三犯松本卯之吉(三七)が昨年十二月湯本町丹野辰次郎方より鋸、鉋其他大工用品を窃取したのを手始めに郡內各所より金品を荒し廻つた事件の公判は昨四日午後二時から平區に於て開廷、關口判事より求刑通り懲役五年を言渡された

## 內村署長赴任

高知縣本山營林署長に榮轉の內村千町氏は來る八日午前九時一分發で赴任後任の齊藤睦郞氏は十二日着任すると

。。。。水野視學視察。。。。 水野縣視學は今五日午後來平平第一第三兩校を視察した

。。。。稻立毛品評會。。。。 大野村農會で十日から開催、審査員郡農會靑山技手

## 鐵道慰安會

### けふ準備打合せ

平驛では例年の如く來る十八日から三日間晝夜二回に亘り東京…野劇團を招き從業員及家族の慰安會を催す事になつたので今五日午後二時から驛樓上に於て打合會を開いた

## 星製藥の强制和議 昨日確實に決定

### 愈々更生の第一歩を踏む

星製藥株式會社は旣報の如く去月十二日東京區裁判所において開催された債權者集會において全債權者の九割五分以上の絶對多數を以て强制和議が成立許可されたがその後それに關する破產申立人の反對抗告なくいよ／＼四日確實に强制和議の決定を見更生の具体的第一歩を踏み出す事となつた

## 拳鬪大試合

### 廿一日聚樂館で

いはき新報社主催、役場、平署、磐城柔道有段者會、靑年團後援の拳鬪試合並拳鬪對柔道試合は廿一日午後六時から聚樂館で行ふが柔道有段者の飛入り多數あり就中出場者渡邊賢一氏は好間村出身日米拳鬪倶樂部監督でスヰツピング、ロツプを大衆運動として全國へ廣めた新進者で人氣を呼んで居る

## 山林境界爭ひ

三坂村佐藤萬五郞氏は今五日新田目、松野尾兩辯護士を代理人とし同村佐藤嘉吉、大谷嘉作兩氏を相手取り平支部に山林の所有權確認の訴訟を提起したが內容は萬五郞氏所有の同村下山山林十餘町步(時價二千圓)が境域の關係から被告側で自己側所有なりとの主張からであるが同大字では總會を開き決議の結果萬五郎氏所有地を認めて居りもし被告側で飽迄主張するならば同樣境域にあるものが他に六七ヶ所程あり問題が益々擴大するので同方部よりその成行を刮目されて居る

。。。。平商工研究會。。。。 平商工研究會第九回例會は來る七日午後七時より町會議事堂に開き矢野校長の經營に就いての講話がある

## たひろめ

新田町橘亭から千代助と名乘つて出現橫濱仕込みの感じの良い妓とある

。隔離。 平町一丁目一七飯山孝一郞(一五)君は昨四日腸チブスで隔離さる

## 只飮みが不足で盜む

### 橫着な大工二人捕はる

平町八幡小路五八居住東京市足立區北千住町生れ大工伊藤健藏(四七)同居人宮城縣伊具郡生れ窃盜前科一犯同引地貞義(三四)の兩名は一昨三日五町目飮食店菊地ヤイ方で三圓餘の無錢飮食をした上二階押入れから女物々類十數點を窃取風呂敷包として隣家の物干場から階下に投げ下し便所に行くと稱して逃走訴出に依り込堂、金澤兩巡査が追跡取押へ目下餘罪取調中

## 略式罰金

密漁。 双葉郡苅野村大字西臺字海士菅野健助(三九)同村佐藤利雄(三四)の兩名は去る七月十二日午前六時頃同村高瀨川禁漁區に於て鮎等十尾を捕獲罰金各十圓

。賭博。 同郡富岡町大字佛濱自動車運轉手瀧好夫(三六)同川內町大字下川內飮食店菊地みの(五四)同上岡村大字上手岡木炭商遠藤福壽(四〇)同川內村大字下川內農猪狩テル(五六)同猪狩キン(五六)同飮食店靑木ハナ(四〇)同上岡村字新田町魚行商佐藤昌八(四八)同字坂內菓子商田村亥次郎(五四)同村料理店大橋富治(二八)同上岡村魚商鈴木豊(三二)同川內村横田幸太郎(五〇)同荷馬車挽原田源重(四〇)同飮食店橫田只吉(五二)同工夫遠藤林平(二九)同齊藤松衛(三五)同猪狩トリ(五六)同鈴木洪水(三四)は賭博罪にてみの、亥次郎七十圓、ハナ六十圓、幸太郎、テル、只吉四十圓、好夫、福壽三十圓、キン、留八、富治、豊吉、トリ、松壽、林平、源重、洪水二十圓

。。傷害。 平町古鍛冶町最上吉次郎(三七)は去る五月七日午後四時頃廣野村大字走熊飮食店波立屋に於て飮酒中同村薗部豊と口論の末コツプで同人の面部に全治五週間の打撲傷を負はせ罰金四十圓、尙同町根本藤平(三六)は去る四月一日午後双葉郡上岡村大字本岡大川金次郎方に於て同人と口論の末腹部を蹴り面部に全治三週間の打撲を負はせ罰金三十圓

◈秋の帽子！
●あらゆるお好みに揃へた――●
中野洋品店
平二●電五十三番

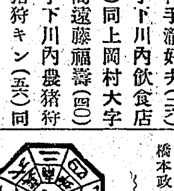
## 平町慶弔錄

△出生

六間門一六田島太市氏三女トミさん

新川町六安積郡富久山村福原一八橋本政範氏長女ヤス子さん

舊八月十七日 金曜 乙巳 走 成 婁宿 新十月六日



諸判定應需 東京市本鄕區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神讃館

▲一白の人 平運なれども方針を誤り易く開かざる事あり▲二黑の人 意氣衝天の趣あり行ふ所成らざる無き盛運▲三碧の人 人を信頼して人に利用せらるゝ不利を招く▲四綠の人 山路を急げば餘計に疲るゝ如き日病厄注意▲五黃の人 勝に乘ぜず追擊を止め兵を纏めて引上ぐべし▲六白の人 睦あるも屈せず沈着に處理を施すがよろし▲七赤の人 急ぎて破れんより遲くも成功を期すべき日▲八白の人 良運に惡まれ努力すれば名利意外に行はる▲九紫の人 小さきまゝも放置すれば手術に手間取る如し

磐城名物
靈峰羊羹
小川鄕驛前
平屋賣店

松村醫院
院長 松村鐵郎
平町南町 電一〇七

毛糸
今年度新色全部入荷致しました。
相變らず御引立の程を。
(色見本帳進呈)
合名會社 ハシモトヤ糸店
平町田町 電話十四番

秋のスポーツ御用命は大塚へ
新製品
◎小學生…指定運動會服裝 一年ヨリ六年生マデ
綾地實用筋入 シヤツ四〇 パンツ四〇
◎ジヤンパーとスエター 秋ヨリ冬ノ体操服トシテ最的品
◎野球用グローブとバツト 秋と冬のアンダーシヤツ類
最新型……
田町の 大塚 製靴部 運動具部
電話七七番

日の出磨粉は
ニユーム、眞鍮、ニツケル、クローム、銅、砲金、洋白瀨戶物、油物食器、鏡、硝子、自轉車、自動車
其他何でもキレイになつてお手をあらサズ必ず御氣に召します。
日の出磨粉は極少量で而も短時時間キレーになります。是非おためし下さい。
特約店 平町白銀町大音堂向 芳賀商店

十一屋ノ洋食ト支那料理部新設
美味で評判ノ十一屋ノ洋食ト支那料理部ヲ御利用下サイ出前ハ遠近ニ拘ラズ。早速配達
電話三七三番ニ御用命ヲ願マス。
平町四丁目郵便局前
十一屋
電話三七三番

安價で效果的な天然加里肥
最も適應する作物!!
蔬菜、馬鈴薯、里芋、しやうが類
◈茄果類ではトマト、茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◇如何に施用しても土壤を惡變する虞は絕對にありません
一俵 參拾錢
(大量取引は特に割引致します)
製造販賣 金成國雅
平町鎌田 電話六八八

トラック
貨物自動車の御用命に應じます